

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2024年 7月

事業所名 放課後等デイサービス虹色ぼけっと

保護者等数(児童数) 29 回収数 11 割合 38%

	チェック項目	実数					割合			
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	合計	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	3		1	11	64%	27%	0%	9%
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7			4	11	64%	0%	36%	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			4	11	64%	0%	36%	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	11				11	100%			0%
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	10			1	11	91%			9%
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1		7	11	27%	9%	64%	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				11	100%			0%
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11				11	100%			0%
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1			11	91%			9%
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	4		4	11	27%	36%	0%	36%
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			3	11	73%		0%	27%
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				11	100%			0%
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11				11	100%			0%
	14 個人情報に十分注意しているか	11				11	100%			0%
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10			1	11	91%			9%
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			2	11	82%		0%	18%
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10	1			11	91%			9%
	18 事業所の支援に満足しているか	11				11	100%			0%

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2024年 7月

事業所名 放課後等デイサービス虹色ぼけっと

保護者等数(児童数)29

回収11

割合38%

	チェック項目	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		スペースを活動により、配置や使い方等を考えて使用しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか		配置基準を満たしております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		現在は、不自由なく過ごすことが出来ております。ほとんどがバリアフリー化されております。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか		利用者、保護者のニーズを確認し、計画に反映させていただきます。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	色々な活動があって楽しそう	制作・運動・外出等いろいろな活動を体験してもらいながら、繰り返し行う事も必要と考え、職員で意見を出し合っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		外出などで地域の方との交流はありますが、子ども同士の交流はほとんど無い為、今後の課題としていきたいと思っております。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		契約時、重要事項説明の中で不安がないように細かく説明を行なっています。また必要な時には都度説明させていただきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	連絡帳の記載を毎回楽しみにしている	その日の様子を連絡帳を活用して伝えていきます。また、送迎時や電話でお伝えする事もあります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		保護者より相談依頼があった場合、また利用者変化があった場合などに連絡を取り対応しています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		施設の新聞などでカフェなどの案内はしていますが、参加が無い為方法を今後の課題としていきたいと思っております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		苦情があった時には、電話連絡、家庭への訪問などすぐに対応し職員間での共有と今後の支援に繋げていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		情報は分かりやすくお伝えしています。個々によって対応方法に変化をつけていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		毎日の活動の様子(写真・日誌)をホームページのブログに掲載しています。自己評価もホームページに掲載致します。
14 個人情報に十分注意しているか		お預かりした書類は全て鍵付き書庫で保管しています。帰宅時に鍵をかけます。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		マニュアルの周知はできていませんが、必要なことはお伝えしています。ご質問がありましたら、すぐにお応えします。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		定期的に避難訓練を行っています。消防法に基づき年2回の消防総合訓練をしています。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	毎日でも行きたいと言っている	様々な年代の子があり、1人1人いろいろな思いがある中で通所されていると思います。個々の利用者にとって、安心する居場所・楽しい時間をつくっていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	とてもステキな居場所を提供してもらっている	満足して頂ける活動の提供と、また利用者と一緒に楽しみ、職員もレベルアップするように研修の場を設けて、日々努力致してまいります。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。